



報道関係者各位

2026年1月8日(木)

DIGITAL YOUTH EXPO 2025 ～茨城 DX ハイスクール発表会～ 12組の登壇高校が決定



2026年1月24日(土) 水戸市民会館 & YouTube Live

IT 関連及びデジタルコンテンツの人材養成スクール・大学・大学院を展開するデジタルハリウッド株式会社(本社: 東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO: 藤井 雅徳、学長: 杉山 知之)が運営するエンジニアと起業の学校『G's』(ジーズ)は、茨城県教育委員会が主催する「DIGITAL YOUTH EXPO 2025 ～茨城 DX ハイスクール発表会～」の企画運営を担当し、1月 24 日(土)に水戸市民会館 ユードムホール(中ホール)にて開催いたします。

この度、登壇する高校生プロジェクト全 12 組〔茨城県内 10 組 + 県外(エキシビション)2 組〕が決定いたしましたのでお知らせいたします。

■DIGITAL YOUTH EXPO 2025 ～茨城 DX ハイスクール発表会～について

本イベントは、文部科学省が推進する「DX ハイスクール」採択校の高校生が取り組んだデジタル探究活動の成果を社会へ広く発信する場です。茨城県の高校生を中心に、プログラミングや AI などの先端技術を活用したプロジェクトを披露します。さらに、専門家による審査と講評を通じ、生徒たちの学びを未来へつなげる場を創出します。

登壇する高校生たちは、授業や探究活動の中で、自ら課題を設定し、プログラミング、AI、データ活用、デジタルコンテンツ制作などの技術を用いて社会課題や身近なテーマに向き合ってきました。





今回発表されるプロジェクトでは、地域課題の解決に挑むデジタル活用や、学校生活を起点にテクノロジーを応用した仕組みづくりなど、高校生ならではの視点と柔軟な発想による多彩な成果が披露される予定です。

■登壇高校・プロジェクト

事前審査から選抜された茨城県内の9校(10プロジェクト)と、エキシビション枠として招待した茨城県外の2校の生徒が登壇します。

※以下順不同

【茨城県内】

- ・茨城県立IT未来高等学校

プロジェクト①: 利用者・管理者の作業負担を軽減する学校向け図書管理システムの開発

プロジェクト②: 乳幼児の安全を守るローカル型うつぶせ検知装置の開発

- ・茨城県立下館第一高等学校

プロジェクト: 次世代モビリティ(自動運転)をテーマとした地域インフラ探究

- ・茨城県立下妻第一高等学校

プロジェクト: 生徒向け学校情報を統合する校内DXアプリ「FunAssist」の開発

- ・茨城県立海洋高等学校

プロジェクト: 水中ドローンを活用した海洋生物・養殖環境の調査研究

- ・茨城県立古河中等教育学校

プロジェクト: 地域防災を支援する避難所検索アプリの開発

- ・茨城県立鹿島高等学校

プロジェクト: 数理最適化モデルを活用した避難所トラブルを最小化するレイアウトの提案

- ・茨城県立水海道第一高等学校

プロジェクト: ロゲイニングアプリを活用した地域連携型まちづくり実践

- ・茨城県立水戸第一高等学校

プロジェクト: ICTを導入した文化祭イベントの運営DX実践

- ・茨城県立鉾田第一高等学校

プロジェクト: 高齢者施設における、家族とのつながりを支える写真共有アプリの開発

【茨城県外(エキシビション)】

- ・広尾学園高等学校(東京都)

プロジェクト: 可食ロボットとその可能性

- ・宮城県宮城野高等学校(宮城県)



プロジェクト：ベガルタ仙台と連携した、デジタルを活用するサポートコラボ型応援プロジェクトの実践

■開催概要

【イベント名】

DIGITAL YOUTH EXPO 2025 ~茨城 DX ハイスクール発表会~

【日時】

2026年1月24日(土)13:00～17:00

【会場】

水戸市民会館 ユードムホール(中ホール)

住所：茨城県水戸市泉町1丁目7番1号

【定員】

400名

【オンライン配信】

YouTube Live にて同時配信予定

■参加方法

下記のURLよりチケットをお申し込みください。

<https://digital-youth-expo2025.peatix.com>

※会場、オンラインともに参加無料です。

※オンライン参加をご希望の方も上記よりお申し込みが必要となります。

■基調講演 & 審査員

【基調講演・審査員】

澤円 氏(株式会社圓窓 代表取締役／武蔵野大学 アントレプレナーシップ学部 専任教員(教授))



マイクロソフトテクノロジーセンター／サイバークリームセンターセンター長を歴任。

DX、組織マネジメント、生産性向上、サイバーセキュリティなど、多様なテーマでアドバイザー・コンサルティングを行う。

複数企業の顧問やエバンジェリストとして活動し、「複業」のロールモデルとしても情報発信を続けている。ファッショニズムや自動車分野など異業種インフルエンサーとの共創も積極的に行う。

【審査員】

池谷和浩 (デジタルハリウッド大学 事務局長 兼 産学官連携センター長)



1979 年生まれ、筑波大学卒。教育事業会社を経て 2007 年にデジタルハリウッド株式会社へ入社。
2017 年より現職。大学全体の統括や中長期構想の策定、学発ベンチャースポーツに従事。
2023 年「第 5 回ことばと新人賞」を受賞し小説家としても活動。著書に『フルトラッキング・プリンセサイザ』『四季と機器』など。

■G's(ジーズ)について

(旧 G's ACADEMY)

<https://g-s.dev/>

テクノロジーを乗りこなし、自らの手で創る。
自らの行動で人を動かし、セカイを変える。

そんな、セカイをあきらめない GEEKたちが「学び、つながり、動き出せる場所」を自らの手でつくり続ける、社会人のための教育機関です。



卒業生の約 80% が起業またはベンチャー就職を志望し、これまでに 117 社のスタートアップが誕生、資金調達総額は 161 億円を突破しています(2026 年 1 月現在)。

また、多くの起業志望者に対応すべく、最大 500 万円までの投資が可能なインキュベート機関「D ROCKETS」を設立。起業家とエンジニアの化学反応を引き起こし「セカイを変えるようなサービスを日本から生み出すこと」に貢献しています。

なお、運営母体であるデジタルハリウッド大学では、大学発ベンチャーの設立数が全国 15 位(令和 6 年度大学発ベンチャー調査(経済産業省)より)となっており、多数の起業家を輩出しています。

【当プレスリリースに関するお問い合わせ】

デジタルハリウッド株式会社 広報室 : 川村

mail:press@dhw.co.jp

TEL : 03-5289-9241





Press Release

Digital Hollywood



<https://g-s.dev/>

デジタルハリウッド公式サイト：<https://www.dhw.co.jp/>

過去のプレスリリース：<https://www.dhw.co.jp/pr/release>



Copyright 2026 Digital Hollywood Co., Ltd. All Rights Reserved.

